

## < 1 学期終業式にて >

1 年間の半分以上が過ぎました。時間は、止まることなく、一定のリズムで流れ続けています。人はそこに儀式を行うことで区切りをつけています。今ここで発表してくれた4人の代表の人と同じように、この区切りで1学期の始めに立てた目標をしっかりと振り返ってほしいと思います。先日の島さんの話にあった内省です。これから渡される通信票も参考にしながら、達成できたかどうか。達成できなかったとしたらどうして達成できなかったのかを考えてください。オリンピック千葉真子さんからは、大きな目標を持つことも大事ですが、それ以上に目の前の課題を小さな目標にして一つ一つクリアしていくことの大切さを学びました。今自分にとって目の前の課題は何なのか、しっかりここで考えてください。

学校としてもこの1学期を振り返ってみます。今年秋保中学校は国連からユネスコスクールに認定してもらうことを目指しています。「持続可能な魅力ある地域と共に歩む学校」を目指し、地域の良さを生かした教育に取り組んでいます。先日文化発表会では、ほうねん座の協力をもらい和太鼓や篠笛の伝統文化に取り組みました。また、今週は、国語の授業で「秋保の民話を語る会」の村田さんに方言の指導をしていただきました。これからも美術で佐々木美術館、石神窯、家庭科ではそば打ち研究会など地域の方々の協力をもらいながら秋保の良さを学んでいきます。また、起業体験推進校として、新しい事業や商品開発の最先端で活躍している人達の話聞く機会を設けました。リーダー研修ではATFの千葉大貴社長、全校家庭科の授業ではVISIT東北の音羽さんや秋保ヴィレッジの石垣さんに商品開発について話をしてもらいました。今コラボ商品の計画が進んでいます。勉強を食事にたとえるなら、食べればいいのではなく、どうしたら食欲を感じ、何をどのように食べたら体に良くておいしく食べられるかを学んでもらいたい。いわゆる勉強することの意味と必要性を感じてほしいと思っています。

先生達もお互いに授業を見合いながら「皆さんをボーッとさせない。考える授業」を目指しています。家庭学習ノートで家庭学習の充実も図りました。昨年までノートに図を丸写ししたり漢字をページいっぱいを書いたり量はこなしても身につかない様子がありました。今年度は、勉強したことを振り返り、身についたことを確かめるまとめ方、メタ認知能力を伸ばす方法を取り入れました。

生活面でも昨年見られたようなSNSを使った誹謗中傷などのいじめ行為は見られていません。生徒総会で決めた「スマホルール」など携帯スマホの使い方にも意識が高まってきました。

1週間後に2学期が始まります。先日MAKOTOWILLの島征史さんに教えてもらったように「自分にとって何が大事なのか。」「何を大切にしていきたいのか。」この秋休みによく考え見つけるチャンスです。秋休みの宿題です。1学期の反省をもとに、2学期の目標をしっかりと立ててスタートしてほしいと思います。